

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

人類社会の安定と発展に責任をおり、食のインフラ構築を通じて人類全体の平和的共生を実現

② 中長期の経営戦略

1. MMDの進化

安全性確保と業績向上を両立。海外拠点の調達網強化、食材安全性と商品クオリティの向上、コスト改善を推進

2. 出店とM&A戦略

国内外で業態の収益力を高め、積極的な出店継続。M&A活用で新規事業領域進出とMMD強化を推進

3. ブランド進化

進化するお客様ニーズと多様なライフスタイルに対応。期待を超える商品、サービス、顧客体験を提供

4. 人財の採用・育成

理念に共感する優秀人財採用。女性活躍、中途採用強化、グローバル人財育成を積極推進

③ 対処すべき課題

① 食の安全性の追求

- ・ Codex基準をベースにした自社基準設定と全社員への食品安全教育
- ・ フードチェーン全体での食品安全マネジメント完結とトレーサビリティ保証
- ・ 2025年1月以降の異物混入対策：深夜閉店清掃、害虫侵入防止、店舗設計見直し、従業員教育徹底

② 労働環境改善と人財活用

- ・ マネジャー層コンプライアンス教育強化とハラスメント防止体制構築
- ・ DX推進による作業効率化、人事評価・給与・福利厚生制度の見直し
- ・ 従業員の能力向上とやりがい・成長実感できる職場環境で長期安定雇用実現

③ 食材安定供給と経営基盤強化

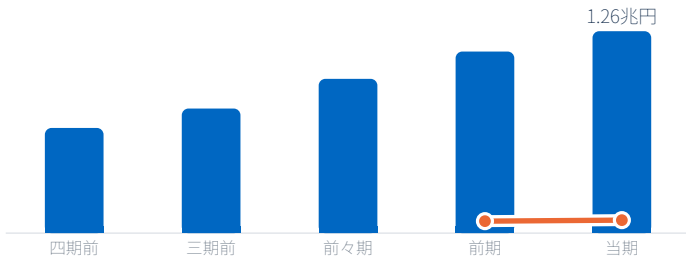
- ・ 気候変動・為替変動リスク対応で仕入先分散、グローバル拠点展開、産地直接買い付け
- ・ トランプ関税対策：調達リスク分析、調達網再編、新調達チャネル開拓
- ・ お客様利便性向上と迅速経営判断に資するシステム構築

面接で使えるポイント

- ・ MMD（マス・マーチャндаイジング・システム）で調達から販売まで一貫コントロール。
- ・ 2025年1月以降の異物混入事案を契機とした食の安全対策：深夜清掃時間確保、店舗老朽化改装…
- ・ 人財育成を人的資本と考え、女性活躍推進やグローバル人財育成、DX推進で業務効率化と職場環境改善を同時に実現する挑戦

証券コード 7550

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1.26兆円営業利益率
6.4%財務健康度
39点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 63.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
830万円

小売業内 19位/318社

平均年齢
39.4歳

小売業内 214位/318社

平均勤続
8.5年

小売業内 205位/318社

女性管理職
13.8%

小売業内 118位/250社

男性育休
48.5%

小売業内 143位/193社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: ゼンショーホールディングス[7550]：当社個別決算における

